

経営会議の内容

件 名	(仮称) 大和市食育推進計画について
所 管 部	健康福祉部
日時・場所	平成26年11月21日(金) 13:00 ～ 13:30 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、議会事務局長、健康づくり推進課長
提 出 理 由	(仮称) 大和市食育推進計画の策定にあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 ・「ふだん誰かと一緒に食事をする市民の割合」の目標値を90%としているが、今後独り暮らしの高齢者が増えていくことが想定される中で、目標を達成するための具体的な考えはあるのか。 (所管部) 近所の同世代の方と一緒に食事をする機会をできる限り持てるように、栄養士などの訪問活動の中で啓発していく考えである。 ・テレビや携帯電話を見ながら食事をする「ながら食べ」について、計画に記載はないが、何か対策をとる考えはあるか。 (所管部) 計画に記載はないが、ながら食べが増加傾向にあることは把握しているので、啓発に努めていく。 ・小中学校では、学校の方針によって、食育の推進に力を入れているところと入っていないところの差があるように思うがどうか。 (所管部) 教員の食育への意識をどう高めるか、また、どのような場面で食育を取り入れていくべきか、検証・研究が必要な部分だと考えている。本市では、全ての小中学校で給食を実施しているので、給食を食育の一つの教材としてとらえることはもちろんだが、「よく食べ」「よく噛み」といった生活習慣を身に着ける意味でも活用していけるよう検討していく。 ・大人向けの取り組みを徹底させるのは現実的にはなかなか難しいので、小中学校での取り組みを充実させて、食育を進めていくことが大切だと思う。 ・人の身体は、血糖値を効率よく上げるようにできているが、飽食の現代にあっては、血糖値の上昇に制御をかけることが必要となっている。そういった意味でも、この計画を作ることは非常に重要だと考える。
会議結果	案のとおり、進めていく。